

質疑あれこれ

3月議会に上程された議案の中から
主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

条例改正

問 小水力発電事業特別会計の歳入の項目に一般会計繰入金とあるが。

答 公営企業会計は売電収入などによる独立採算制であるが、災害発生や施設耐震化などの費用は一般会計から繰り入れができる、との総務省の通知がある為。

補正予算

問 町内の多くの場所にある消火栓用器具格納庫から筒先の盗難事案があり、その対応と対策は。

答 全区長さんの協力を得て調査した結果、31本のしんちゅう製の筒先が盗まれている。筒先は町で発注し各区には1本あたり千円を負担していただき近日中に配布する。今後は筒先の所有が解るよう区名、番号などの記入をしていく。

問 北部工業団地付近で騒音や道路交通に支障はないのか。



小水力発電

答 役場内の環境課では騒音による苦情は聞いていない。工業団地の進出業者の荷下ろしトラック車輻も多く、地元区民の通行に迷惑がかかることも考えられる。今後は補助金制度を活用しながら道路幅の整備をしていく。

問 工場団地進出の下請け業者が農業水路内に電線を放置しているが。

答 農業用水を管理している土地改良区から指摘され、現在は改善されている。

問 温泉施設の消耗品費の減額は入浴者数の減少か。

答 年間54万人を目標に予算編成したが、前年度と同様に49万人の見込み数となった。また、好評であったヨーグルト製品が生産不能となり仕入れ出来なかった影響もある。

問 入浴料を多くするため無料券の廃止と入浴料を値上げできないのか。

答 池田温泉の利用は土・日曜日が多く、85%は町外利用者であることから、町民への「広報いけだ」の無料券は平日限定利用とし、10%の消費税率の際には入浴料の値上げを検討している。

問 岐阜県内の公営温泉で黒字経営は池田温泉のみと思っているが、入浴利用料を値上げするのか。

答 経営状況を見ると値上げしたくはないが、5年後には大幅な施設修繕が必要となるので検討している。

問 池田温泉のA重油の単価設定は。

答 毎月5社による単価入札を実施している。

当初予算

問 固定資産航空写真撮影のデジタルデータは町のホームページでも活用できないのか。

答 固定資産税の賦課を目的としており、取り扱いには十分に注意をしている。写

真データのみの岐阜県建設研究センターの「県域統合型GISぎふ」に提供している。

問 新設した大津谷公園パークビューハウスの利用状況と風対策は。

答 利用は岐阜市、三重県、大阪府など町外利用が多く、10月は12卓で91人、11月は19卓で156人、3月現在では33卓で267人である。当初は春から夏の利用を想定していたが、11月からの風が強くなる季節はシートなどを設置して防風対策する。

問 町職員で点検している老朽化に伴う小規模な橋梁の点検項目は。

答 簡易調査による項目はマニュアル化しており、コンクリートのクラックの目視や打撃を実施している。調査は平成26年から5カ年計画で、更に31年からも点検し経過観察を行う。池田町内の橋梁は安全である。